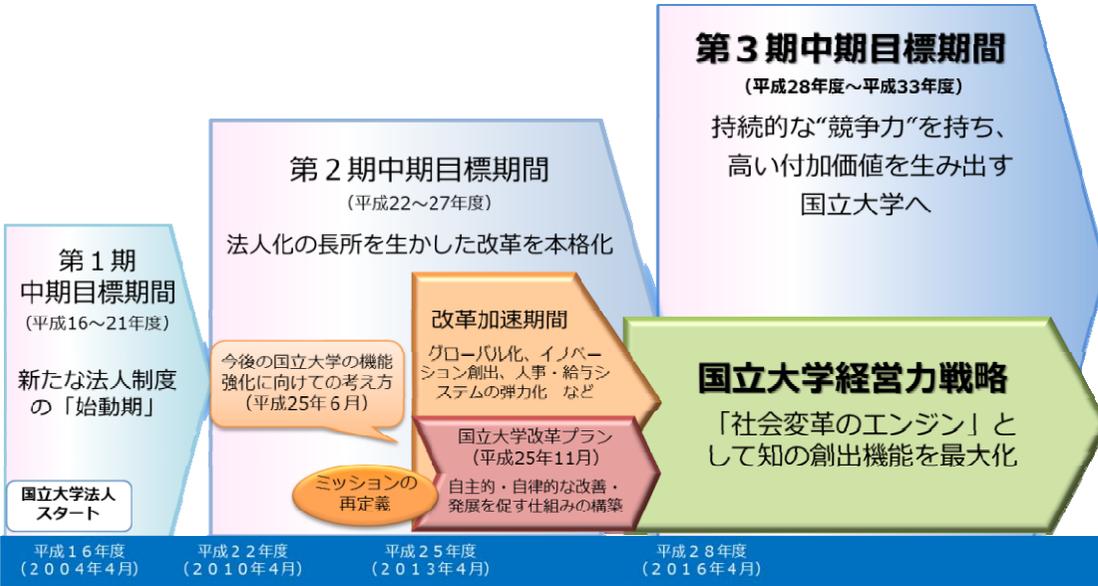
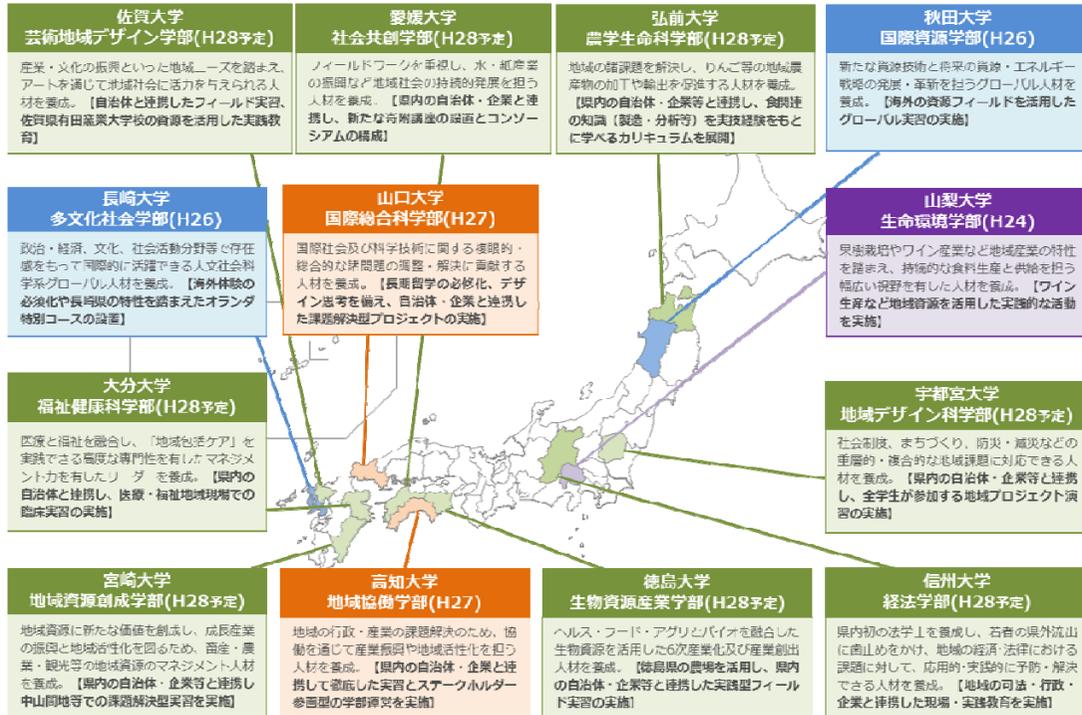


第3期中期目標期間に向けた国立大学改革の取組状況



◆国立大学における特色ある学部等設置の状況 (主なもの)



国立大学改革のこれまでの動きと主な成果

- 24年度**
 - 中央教育審議会「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」答申
 - 「ミッションの再定義」開始
- 25年度**
 - 教育再生実行会議第三次提言
 - 教育振興基本計画、日本再興戦略
 - 今後の国立大学の機能強化に向けての考え方
 - 国立大学改革プラン
 - ▶ 平成26～28年度で新たに12学部設置される(予定含む)など、組織改革を積極的に実施
 - ▶ 年俸制(約9,700人)やクロスアポイントメント制度(92人)など、人事・給与システム改革が進捗
 - ▶ 国立大学から大学発ベンチャー支援会社等への出資を可能とする仕組みの創設
- 26年度**
 - 「日本再興戦略」改訂2014、骨太の方針、科学技術イノベーション総合戦略2014
 - 今後の国立大学の機能強化に向けての考え方(改訂)
- 27年度**
 - 学校教育法・国立大学法人法一部改正法の施行
 - ▶ 大学運営におけるガバナンス改革を促進するため、教授会等の規定の見直し、国立大学法人の学長選考の透明化等
 - 国立大学法人等の組織及び業務全般の見直しについて
 - ▶ 中期目標・中期計画素案では、43大学で組織再編が計画されているほか、先進的取組や高い数値目標の設定など、各大学から意欲的に提案
 - 第3期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方について(審議まとめ)
 - ▶ 機能強化の方向性に応じた取組をきめ細かく支援するため、予算上、三つの重点支援の枠組みを新設
 - ▶ 学長のリーダーシップを予算面で発揮し、組織の自己変革や新陳代謝を進めるため「学長の裁量による経費」を区分
- 28年度**
 - 国立大学経営力戦略
 - 「日本再興戦略」改訂2015、骨太の方針、科学技術イノベーション総合戦略2015

第3期中期目標期間 開始